



和田っ子通信

令和5年度 No. 3
福井市和田小学校だより
発行日 令和5年 5月31日(水)
〒918-8238 福井市和田 1-2-1
TEL:22-8817 FAX:22-6121

梅雨入り前 緑あざやかな水無月



5月8日に、新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同じ5類感染症に移行となりました。本校でも、福井市教育委員会の新しいガイドラインに則り、教育活動を行っています。先日、4年ぶりに本校校庭で開かれた「春季体育大会(和田区民体育祭)」では、本校児童を含め多くの地域の皆様が集い、大きな歓声に包まれて盛況のうちに終了しました。いやがうえにも今年度の活動に期待が高まっています。ただ、新型コロナウイルスは消滅したわけではなく、インフルエンザも、いまだに他校の感染情報が伝わって来ることから、油断は禁物です。

今後も基本的な感染対策(手洗い・咳エチケット・換気等)を怠らず、平常に戻りつつある今を継続・継続していきたいと思えます。ご家庭や地域でもご協力をお願いします。(文責:勝木)

ある日の出来事から

田んぼの泥と戯れて ～ 5年生 田植え体験 ～

5月9日、五月晴れの心地よい昼下がり、道の駅「一乗あさくら水の駅」で、5年生が田植えを体験しました。この日は、サプライズで、福井市食のPR大使でもあるEXILEの橘ケンチさんが参加しました。児童は、田んぼに棲む昆虫やカエルなどの生き物を見つけたり、泥の感触を楽しんだりしながら、他に付けられた目印に苗を手で植えていきました。はじめは、恐る恐る植えていた児童も次第に慣れ、苗を係の人に求めて、植え続けました。

稲の生長については、バケツに植えた稲で観察し、9月には再び田んぼで稲刈りをする予定です。



和田小学校にようこそ！ ～ 1年生を迎える会 ～

5月10日、入学式からおよそ1ヶ月、運営委員会主催、歌声委員会共催の1年生を送る会がありました。今年度、全校児童が集う、初めての集会活動となりました。

1年生入場の後、児童からは、クイズと歌「やあ」のプレゼントがありました。〇×クイズで、学校のいろんなことを知り、全員の歌声が体育館に響き渡りました。とても感動しました。そして、1年生からは、お返しに「さんぽ」の歌が披露されました。

1年生には、1年間いろいろな初めてを経験し、和田っ子として育ててほしいと思い、上級生には、下級生を正しい和田っ子への道に導いてほしいと願っています。



過ごしやすい学校生活のために・・・ ～ 1学期 委員会紹介 ～

5月12日、体育館に全校児童が集い、1学期の委員会紹介がありました。今年度は、各委員会の活動を見直し、10の委員会に再編制しました。運営委員会から始まり、活動のめあてや内容、みんなへのお願いを発表しました。5年生・6年生の態度をみると、どの委員会からも使命感や責任感が感じられました。また、1～4年生の児童は、まなざしを向けて一生懸命聞いていました。

奉仕の心。児童には、みんなのために、自分の役割を果たすことの大切さと、いろいろな人に支えられていることを感じてほしいと思いました。



行きも帰りも安全に・・・ ～ 1年生・3年生 交通安全教室 ～

5月16日、1年生と3年生の交通安全教室がありました。1年生は、道路の歩き方を、3年生は、自転車の乗り方を学習しました。

1年生は、福井署の指導員の方から話を聞いた後で、グループで学校の周辺の道路をペアで歩きました。信号のある交差点や、見通しの悪い交差点の渡り方に注意しながら歩いていました。児童の安全のため、ポイントに立っていたいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

また、3年生は、体育館で自転車の乗り方や交通ルールについてビデオを見た後、指導員の方の話を聞きました。最後に、自転車の点検のやり方について、教えていただきました。



「ふるさと和田」地域の方々とともに・・・ ～ 春季校内体育大会 ～

5月21日、晴天のもと、4年ぶりに春季校内体育大会(第59回和田区民体育祭)が開かれました。開会式では、今年度から会場に整列して待機する形式をとりましたが、おかげで各ブロックの趣向を凝らした入場行進パフォーマンスを観ることができました。児童には、挨拶の中で「一生懸命さは心がけ。家の人、地域の人に一生懸命な姿を見ていただきますよう」と話しました。児童は、その言葉どおりに、各種目で力を発揮していました。

午前中で1～3年生が、4～6年生は午後の1種目を終えて、放課となりましたが、かなりの児童が閉会式まで参加していました。地域と一体となった体育活動、児童にとっても、「ふるさと和田」を意識した1日になったのではないのでしょうか。



お年寄りの福祉について考えます～4年生総合「お年寄りとふれあおう」～

5月24日、4年生の総合「お年寄りとふれあおう」で、和田地区社会福祉協議会の方からお話を聞きました。まず、デーホームについて写真を見ながら紹介がありました。次に、お年寄りとの交流で用いられる活動を体験しました。「むすんでひらいて」の曲に合わせて、ハンカチを結んだり、ハンドベルで演奏したりしました。最後は、みんなで「ズンドコ節」を踊りました。

今後、デーホーム訪問の計画の話し合いを始めます。



校長室から

「笑顔に勝る化粧なし」「笑う門には福来たる」

上記の記事にもありましたが、春季体育大会では、勝っても負けてもいろいろな人の笑顔がありました。そこで、後日開かれた全校朝礼で、「笑うこと・笑顔のいいところ」について、話をしました。それは、次の4つです。

- 1 笑顔でいると、ウイルスや細菌から身体を守る働き(免疫)が高まり、病気にかかりにくくなります。
- 2 笑顔でいると、幸せホルモン(セロトニン等)が出て、自信がわいたり、リラックスしたり、ヤル気になります。また、ストレスを抑える効果もあるようです。
- 3 笑顔でいると、神経伝達物質(ドーパミン)が出て、集中力や記憶力が高まり、脳の働きが活発になります。
- 4 笑顔でいると、人と知り合う上で、第一印象が良くなり、友だちが増えます。

箸を歯でかむ要領で、頬(口角)を上げるように口を横に開いた作り笑顔でも、脳が、笑っていると勘違いして効果があるそうですが、やはり自然な笑顔がいいですね。

「笑う門には福来たる」ならぬ「笑う“顔”には福来たる」。笑顔こそが幸せを招いてくれそうですね。

